

令和2年度政策評価シート (評価対象年度 令和元年度)

政策名	基本施策2	支え合う福祉の推進		
目指す姿	○住み慣れた地域で安心して自立した生活を送ることができるよう、福祉の充実に努めます。			
指標名称	フリフリグッパ－体操・シルバーリハビリ体操などボランティアの人数	担当課	保健福祉センター	
指標値	目標値 (令和6年度)	実績値 (令和元年度)	達成率 (%)	
	270人	246人	91.1%	
指標分析	令和元年度246人のボランティア数となり、91.1%の達成率となりました。また、平成29年のボランティア数が225人から21人の増加となり、目標値に向けて進んでいます。この実績は、養成講習会の実施や教室・集会での周知啓発が効果を上げていると考えます。			
今後の方向性	継続的にボランティアの養成を行うとともに、フリフリグッパ－体操、シルバーリハビリ体操の普及啓発に努めてまいります。			
指標名称	介護認定を受けても、軽度の状態を保っている人の割合 (軽度認定率) = 【要支援 (1・2) + 要介護 (1・2)】 / 高齢者数	担当課	福祉課	
指標値	目標値 (令和6年度)	実績値 (令和元年度)	達成率 (%)	
	13.3%	7.7%	57.9%	
指標分析	健康・長寿の意識の高まりが浸透していることから元気な高齢者の方が多く、要介護認定者においても軽度者の割合が高くなっている。			
今後の方向性	今後、高齢化はさらに進んでいくこととなるが、健康かつ安心して暮らせる地域づくりを継続していくためにも、健康長寿の意識が高まる施策に積極的に取り組み、医療費や介護給付費の抑制にも努めていく必要がある。			